

平成26年度施策評価に係る外部評価シート

担当部局名	市民生活部・防犯くらし交通課		
施策名	施策32 防犯体制の強化		
施策の目的	市民の誰もが安全で安心して暮らせるよう、地域と連携した防犯対策を推進するとともに、防犯体制の強化を図ります。		
平成25年度決算(千円)	131,878	平成26年度予算(千円)	115,898

※外部評価委員記入欄

評価項目		判断	判断理由	
① 事務事業の妥当性	この施策を構成する事務事業は妥当であるか？	A 効果的な構成である	0	<p>●判断理由記載なし。(B)</p> <p>●H25年度は犯罪認知件数が増加していますが、10年間で大きく減少しており一定の効果が上がっていると考えられる。継続は力と言いますが、続けていくことが重要であると思います。他の地域で起こっている重大事件に関しても意識を向け対策を講じる必要もある。(B)</p> <p>●自治事務の範囲内では、既存の構成による事業は概ね妥当と判断しました。他市、国全体として大きく共通で問題になっている犯罪で、市民の誰もが安全安心して暮らせるまにするためには、不足はあると思われるため、Bと判断しました。(例：振り込め詐欺、市外から流入して来る犯罪者対策等)(B)</p> <p>●不当要求行為対策費は、「防犯体制の強化」という施策にふさわしくない。総合振興計画に掲載する政策的事業ではないと考えられる。(C)</p> <p>●「社会のガバナンス」の領域と、「内部管理・リスク管理」の領域に分けた方が、マネジメントが安易なものではないか(C)</p> <p>●事業の軽重が混ざっていると思います。考え方、その他の組織との関係もあると思いますが、もう少し工夫の余地があると考えます。特に不当要求行為対策費は施策として計上する意味合いが理解できない。(C)</p>
		B 概ね妥当である	3	
		C 構成に問題がある	3	
② 施策の進捗状況	施策は計画通り進んでいるか？	A 躍進中	0	<p>●判断理由記載なし。(B)</p> <p>●計画当初の設定目標に基づく大きな遅れはないと言える。(B)</p> <p>●判断理由記載なし。(B)</p> <p>●犯罪が減少することに越したことはないので今後も続けて行ってください。(B)</p> <p>●日頃の関係部局の努力が見受けられます。しかし、時折振り返るなり、市民目線で見直し、各施策を進めて頂きたいと思えます。(B)</p> <p>●指標として「とだピースガードメール」加入者数を指標とすることで、この施策の本質を測ることができるかは不明のため、目標値到達値の度合いについて躍進中とすべきかも知れないが、予定通りとさせていただきます。(B)</p>
		B 予定通り	6	
		C 遅れ気味	0	
③ 資源の方向性	今後、この施策の資源(人員・予算)の方向性は？	↑ 増加	0	<p>●施策の進捗状況は「B予定通り」であるにもかかわらず、資源の方向性が「増」となるのは矛盾しているように考えられる。(→)</p> <p>●「社会のガバナンス」領域では→で適当であると考える。(→)</p> <p>●他の自治体では、凶悪犯罪が発生している中、戸田市は若いファミリー層が増加し、児童数が増加しているため、今後新たな犯罪が発生することを未然に防止する取組が必要である。防犯カメラ等の設置をしていくことは必要であり、維持すべき施策と考える。(→)</p> <p>●防犯カメラの設置が含まれておりますので、一時的な増加は妥当だと考えます。(→)</p> <p>●施策の一部規模拡大を図りつつ、外部委託への転換拡大による工夫によって、維持できているように判断しました。今後犯罪発生率が増加、悪質化するならば、増加。国との連携が必要であると思えます。(→)</p> <p>●特に人件費に対する、身を切る意識の中で工夫して頂きたい。ハード面に対する投資よりソフト面へ…。(↓)</p>
		→ 維持	5	
		↓ 縮小	1	

④コメント欄(今後の施策運用に関する改善策、その他意見等)

- 「犯罪発生件数」も併せて指標として設定し、モニタリングすべき。
- 担当部門として様々な「市民のリスク」がわかるデータが保持されている。残念ながら、そのデータが加工されて利用されるようになっていない。可視化され、施策検討に活かされることを期待したい。施策管理の推進力のための、市民生活部長の下でのトータルコントロールがなされるよう、施策の部構成の再検討が必要ではないのか。
- 今後も市民誰もが安全安心して暮らせるよう、地域との連携を今以上に図り、防犯体制の更なる強化に取り組んでいただきたいと思えます。
- 大事な事業です。皆さんの努力を期待します。最小投資で最大効果を。
- 過去(10～20年前位)に空き巣盗難被害に実際遭った時、警察から「競艇に来て賭けに負けた人がよく犯罪を犯す」という見解があり、これらに対する明るい面と暗い面があるまちなので、暗い面に対する草の根的な市民でつくり上げる防犯対策を、今後も外部委託やNPO等、展開してほしいです。